

大雨が引き起こす災害

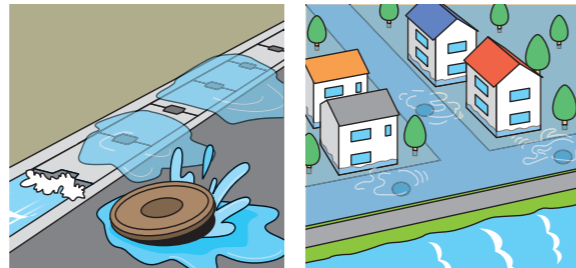
大雨の長期化や局所的な豪雨などにより、河川の氾濫が発生するおそれがあります。また、ため池の決壊や、土砂災害を引き起こすこともあります。

外水氾濫（洪水）



大雨などが原因で河川の水が堤防を越え水があふれる、もしくは破堤することで外水氾濫（洪水）が発生します。氾濫が起きると市街地などが急激に浸水するため非常に危険であり、最大の注意が必要です。

内水氾濫



大雨で排水が追いつかない時や、川の増水で雨水が排水できない時に内水氾濫が発生します。内水氾濫は浸水被害をもたらすまでの時間が短く河川から離れた場所でも発生します。  
局地的大雨（ゲリラ豪雨）が降るときは注意が必要です。

ため池の増水や決壊

大雨によりため池が増水したり決壊することにより下流域に被害を及ぼすおそれがあります。詳しくは栃木市のホームページより各ため池ハザードマップをご確認ください。

栃木市ため池ハザードマップ



栃木市ため池ハザードマップ

土砂災害

大雨により急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）、土石流、地すべりなどの土砂災害が発生するおそれがあります。



台風や大雨による生活への影響

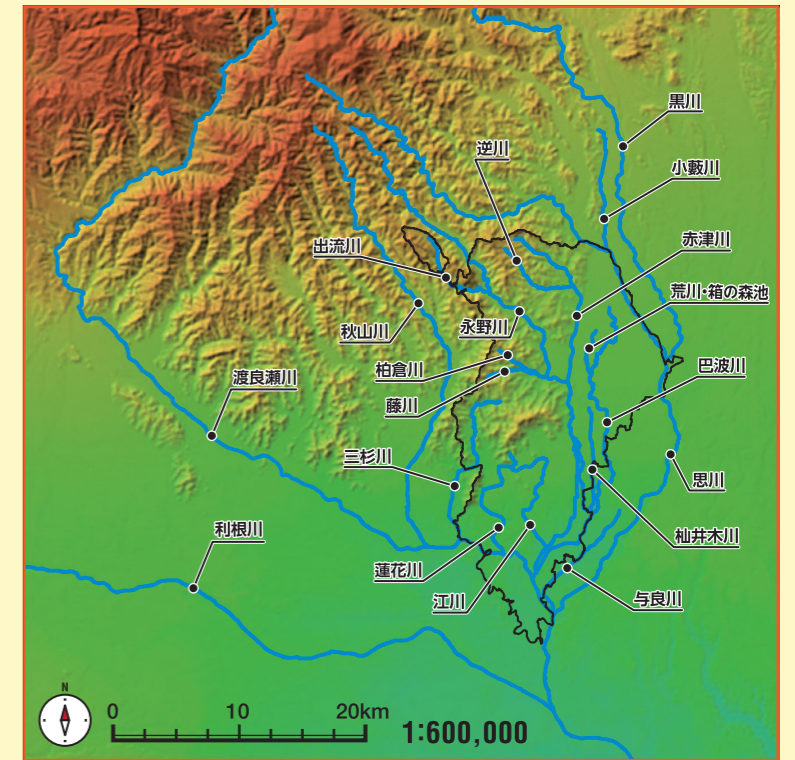
- 建物の損壊
- 樹木や電柱の倒壊
- 農作物の被害
- 交通障害
- ライフラインの停止



浸水想定区域図が公表されている河川

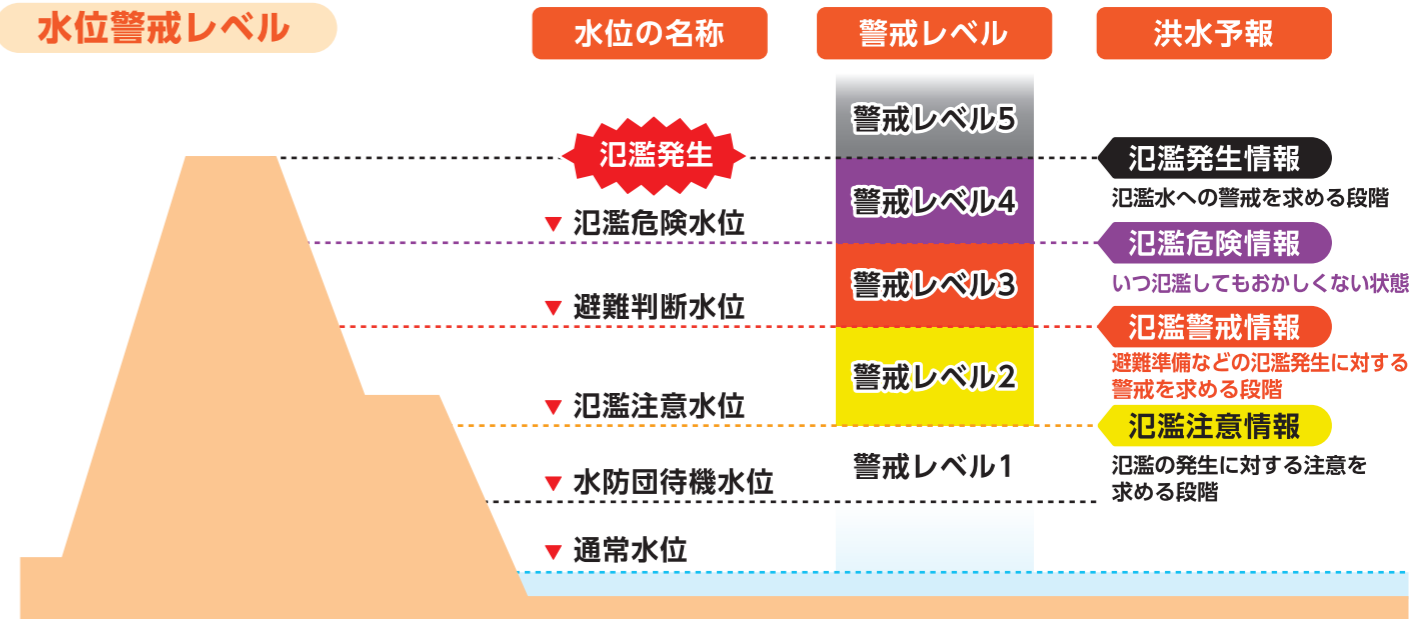
国、県により浸水想定区域図が公表されている河川のうち、栃木市に影響を及ぼす河川は20河川です。河川の状態を把握するためには、水位の変化に気づくことが非常に重要です。そのため、それぞれの河川の水位観測所や危機管理型水位計、ライブカメラを確認し、状況に合った行動をとるようにしましょう。

- 利根川
- 渡良瀬川
- 思川
- 巴波川
- 秋山川
- 黒川
- 永野川
- 逆川
- 江川
- 三杉川
- 小藪川
- 赤津川
- 藤川
- 柏倉川
- 出流川
- 荒川・箱の森池
- 蓮花川
- 杣井木川
- 与良川



国土数値情報 河川データ(国土交通省)を加工して作成しています。背景図には地理院タイル(色別標高図)を使用しています。

水位警戒レベル



危機管理型水位計

危機管理型水位計とは、洪水時のみの水位観測に特化した水位計です。水位が低いときは、1日に1回のみ観測し、水位が観測開始水位を超えると10分毎の観測を始めます。水位が上昇し、危険水位に達するときは、避難の判断の目安となります。

重ね合わせマップ P19~62  
には水位観測所・危機管理型水位計・ライブカメラの情報を確認できるQRコードがあります。

